

第19回海洋立国推進功労者表彰受賞者

1. 海洋立国日本の推進に関する特別な功績 分野

産業振興 部門

氏 名	みしま しんじろう 三島 慎次郎	年 齢	76	
所 属	一般財団法人 次世代環境船舶開発センター 顧問			
功績の概要	日本造船業における再編・協業と 次世代船舶開発の立役者			

功 績 事 項

三島氏は、ユニバーサル造船株式会社およびジャパン マリンユナイテッド株式会社の社長を歴任し、2度にわたる造船大手同士の統合交渉を主導するなど、日本造船業の再編と国際競争力強化に大きく貢献した。

ユニバーサル造船株式会社の設立に際しては、日本鋼管株式会社と日立造船株式会社の技術力を融合し、得意船種の開発や連続建造によるコスト削減を推進して競争力の高い企業へと成長させた。

その後、韓国・中国勢との競争激化を見据え、ユニバーサル造船株式会社と株式会社アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッドの統合を実現し、2013年にジャパン マリンユナイテッド株式会社を発足させた。社長として、3社の技術的強みを結集し、技術力による差別化を進めることで、日本造船業の国際競争力向上に寄与した。

また、2019年から2年間、日本船舶海洋工学会会長を務め、2022年からは次世代環境船舶開発センター（GSC）理事長として、産官学連携による技術開発を推進した。特に、国際海事分野の脱炭素化に対応するため、「自社努力だけではなく、共同で取り組み成果を共有すべき」との方針を掲げ、造船会社や海運会社、研究機関等との協力のもと、温室効果ガスを排出しないゼロエミッション船の共同研究・設計を主導し、日本の造船・海事産業の競争力強化に尽力した。

このように三島氏は、業界再編の推進と技術開発の両面から日本造船業の発展に貢献し、脱炭素社会に向けた産業競争力の再構築に重要な役割を果たした。



※アンモニア燃料ばら積み貨物船の開発